

テーマ「しつけ」＜PART3＞「子どもの自尊心を傷つけない！」

「しつけ」はいつから？どうやって？と悩むことがあると思います。8月号のPART1では、赤ちゃん時代は、人を信じることと自分を信じることの基盤づくりの時期で、信じる力のもとになる「安心感」が人間形成の土台となるお話、9月号のPART2では、子どもは自分に自信がつくと「自尊心」が生まれる。どんな小さなことでも認めること。子どもは発達と共にその時期に学び取ることを順々に学びながら成長していく。というお話を書きました。

さて、今月は最終回です。

国、地域、時代によって「しつけ」は変わります。「しつけ」は文化的な約束と考えていいのではないのでしょうか。それならば家庭によっても「しつけ」は違って当然です。

違いはあっても、基本的には「これだけはしつけておきたい」ということを、それぞれの家庭で決めていけばよいのだと思います。

ただし、「しつけ」をするにあたって絶対に守っていかなければいけない共通のものがあると思うのです。それは『子どもの自尊心を傷つけないでおくこと』と『できるようになる時期は子どもに決めさせる』という2点です。特に大切なのが、子どもの自尊心を傷つけないように教えることだと思います。ここさえ気をつけて守っていればどんなに厳しくしつけても大丈夫だし、この一点がくずれてしまえば、どんなしつけもうまくは伝わらないでしょう。

親は、子どもに自尊心があるのだということを忘れがちです。つい、「バカね」「だから無理だって言ったじゃない」などと言ってしまう。また、他の子と比べてしまう。親と同じように自尊心がある子どもたち…。頭ごなしに何かを教え込むのではなくて、失敗を何度でもさせてあげるという発想、できるまで待ってあげるという姿勢、それを忘れないようにするといいですね。

「かわいがり子育て」 佐々木正美（精神科医）著より



今月の絵本

くだもの

平山和子／作：福音館書店

どうぞのいす

香山美子／作・柿本幸造／絵：ひさかたチャイルド

くだもの



11月の予定

☆ 7日(金) 子育て学習会

「お口の発達について」

(保健センター・歯科衛生士さんより)

☆ 21日(金) 園庭開放

☆ 28日(金) ベビー&キッズマッサージ

予約はそれぞれ一ヶ月前から受け付けています。

変更になる場合がありますので、詳細は電話など

で確認してください。



今月のわらべうた

いもむし ごろごろ

ひょうたんぽっくりこ



今月のうた

＜まっかな秋＞

まっかだな まっかだな
つたのはっぱがまっかだな
もみじのはっぱもまっかだな
しずむゆうひにてらされて
まっかなほっぺたの
きみとぼく
まっかなあきに
かこまれている